

# クマにご注意下さい!!



## クマの生態

- 食性** ・植物性中心の雑食性で、春は山菜やタケノコ、秋はカキやクリなどの果実を主に食べる。ハチミツを求めて家屋の外壁や墓石を破壊した事例もある。
- 特性** ・明け方と夕方に活動が活発になる。
  - ・木登りが得意。時速 40km 以上で走ることができ、1 日に 50km 歩くこともある。
  - ・12 月頃から 4 月頃にかけて冬眠する。クマの冬眠は仮死状態になるのではなく、穴でじっとしている。春・秋の冬眠前後は特にエサを求めて活発に活動する。
  - ・夏期に繁殖行動を行い、冬眠期間中に穴の中で 2 匹ほど出産する。

## クマを引き寄せないために

- ・春の冬眠明けや、秋の冬眠前にエサのある森や山には出来る限り行かない。行きなれた里山周辺であっても注意が必要である。
- ・ラジオなど音の出るものを携帯するなど、自分の存在をアピールする。
- ・頻繁にクマが出没する地域においては、できるだけ単独での行動は避ける。
- ・誘引物（生ゴミ、カキやクリなどの果実・野菜くず・はちの巣等）を適切に処理する。
- ・収穫物収納庫に入り込んで採食することもあるため、収納庫はきちんと施錠する。
- ・草刈機などに使われるガソリンなども誘引物となるため、保管場所等に注意する。

## もし出会ってしまったら…

### ○クマとの距離が100m以上ある場合

距離がある場合は、まずは落ち着いて観察しましょう。通りすがりのクマであれば、音を出すと驚いて逃げていきます。しかし、子グマがいたり、エサを食べていたりする時に驚かすと襲ってくるので、そっとその場から離れましょう。

### ○クマとの距離が10～100mの場合

まずは落ち着き、ゆっくり後ずさりしましょう。音を出したり、走ったりするとクマがパニックを起こし、襲ってくるおそれがあります。

### ○クマとの距離が至近距離の場合

逃げることは困難であるため、クマスプレーがあれば使用し、無い場合はその場に伏せて手やカバンで急所を守り、クマが通り過ぎるのを待ちましょう。

インターネット(<https://tsukinowaguma.pref.fukui.lg.jp/>)で福井県のクマ情報を閲覧できます。※福井クマ情報で検索